

### 令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	医療機関、社会福祉施設等外出困難者向けの作品パネル無料貸出事業
事業主体 (連絡先)	高橋まゆみ人形館 長野県飯山市飯山 2941-1
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に関する事業 (6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,061,785 円 (うち支援金: 1,546,000 円)

#### 事業内容

コロナ禍で家族との面会や外出も制限されてしまった施設利用者と日々緊張感の中で働く医療従事者を励ますため、高橋まゆみ作品パネルの無料貸し出しを実施。

- ・長野県の観光PRを兼ね北信地域の四季折々の風景を背景に写真撮影を実施
- ・貸出要望の高い作品パネルを作成
- ・事業の趣旨を広く発信するため、チラシを作成し全国社会福祉協議会及び国立病院機構宛に郵送
- ・パネル配送用の梱包材を作成
- ・パネル展示器具を購入
- ・地域のボランティアによるオンラインガイドを実施

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・支援金を活用し、パネルを増版できたことにより申込施設の要望に応えることが出来た
- ・オンラインガイドを行うことによりコロナ禍でも施設利用者、職員の方との交流が図れた
- ・施設利用者の方のパネルを見る行動が、歩行訓練になったとの良い効果があった
- ・貸出施設の中には、パネルの受取・返却の際に車いすで有料入館された施設もあった
- ・SNSの反響が高く、また貸出施設の口コミで本事業の取り組みが広がった

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・オンラインガイドを経験したことで施設に出向かずともガイドを実施することが可能となり、声が届きにくい、パソコンの画面が小さい等課題や改善点もあるが、今後の有料事業化に向けて手ごたえを得る事が出来た
- ・今後は申込施設からの要望が多かったパネルだけではなく、作品現物でも貸出事業を継続し、当初計画した「対話型アート鑑賞プログラム」の実施に向けて、有料事業として働きかけていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【 施設展示風景 】

#### 【目標・ねらい】

- ①アート鑑賞プログラムが保健、福祉にもたらす効果をふまえて医療、福祉の充実のための貸出事業
- ②当施設の認知度アップ
- ③長野県特に北信地域への観光誘客

#### ※自己評価 【 B 】

#### 【理由】

利用施設に笑顔と対話をもたらし、歩行訓練や回想療法の効果も認識された。貸出事業の趣旨への理解が深まり、SNSでの反響が高く飯山のPRにつながった。